



# シンガポール日本人学校中学部グローバルクラス

## 編入試験募集要項

### 1 募集・編入試験について

#### 1 募集対象生徒

- (1) 中学 1～3年編入学生 ※各学年の定員の空き具合をホームページでご確認ください。

#### 2 出願資格

- (1) シンガポール日本人学校への編入学を認められる生徒。(詳細は、ホームページで確認してください)
- (2) グローバルクラスの目指す生徒像に共感し、入級意志が堅い生徒。
- (3) 下記に示す英語力を有する生徒。

中学 1 年編入学生	中学 2,3 年編入学生
実用英語技能検定 準 2 級相当以上	実用英語技能検定 2 級相当以上

※その他の英語資格については個別にお問い合わせください。

※出願の際に英語資格の書類を提出してください。(提出が確認できないと受験いただくことはできません)

#### 3 入級審査の内容と合格及び入級者の決定

- (1) 上記「2 出願資格」を満たした志願者に、入級審査を行います。
- (2) 入級審査の日程は、申し込み後に調整して、ご連絡いたします。
- (3) 入級審査では、出願書類、学科試験、課題作文、面接試験の結果などを総合的に判断します。

- 1. 課題作文…30 分
  - 2. 筆記試験(理科)…30 分
  - 3. 筆記試験(数学)…30 分
  - 4. 面接試験…20 分
- } ※日本語で実施します。
- ※日本語と英語で実施します。

※合計 2 時間程度です。(適時休憩を入れます。)

#### 4 入級審査受験上の注意

- (1) 集合時間に遅刻、欠席する場合は必ず電話で連絡をしてください。(+65-6779-7355)
- (2) 三角定規・コンパス・下敷き・計算機(※計算機能がついた時計)などは、試験中使用できません。
- (3) 携帯電話は、試験会場に入る前に電源をお切りください。
- (4) 保護者の方は、学内に保護者用の待機所を設けておりますので、試験終了までお待ちいただけます。ただし、試験開始から終了まで、志願者と会うことはできません。
- (5) 受験時に必ず机の上に置くものは、鉛筆またはシャープペンシル、消しゴムのみです。机の上に置いてもよいものは、ハンカチ、ティッシュ、時計です。鉛筆のキャップや消しゴムのケース、シャープペンシルの芯ケースなどはカバンにしまっておいてください。
- (6) 当日は、本校に駐車場はありませんので、お車でのお来校はお控えください。

## 5 合格発表

- (1) 志願者に合否通知書をメールで送付します。

## 2 出願手続きについて

### 1 編入申し込み

- (1) ホームページ上で行ってください。
- (2) グローバルクラスを希望される場合は、編入学オンライン申し込みフォームにて、「中学部グローバルクラス」を選択してください。

### 2 グローバルクラス出願に関する書類

#### (1) 受験料支払い

受験料 S \$ 109 (シンガポールドル GST 込) を振込にてお支払いください。願書申し込み後、振込先詳細をメールにてご連絡します。

#### (2) 以下の書類を入級審査の日にお持ちください。

##### 1 直前1年間の成績表(出欠状況を含む)のコピー

- ① 学校名、本人氏名が分かる部分の成績表のコピーを添付してください。
- ② 外国語で記載されている場合は、簡単な日本語訳をつけてください。
- ③ 学期制が違う場合は、直前に発行された成績表までを提出してください。

## 3 入級手続きについて

### 1 入級手続きについて

- (1) 入級確定者の方に事務室から「お支払ご案内等必要書類」をご案内いたします。
- (2) 書類を受領後、事務局にて必要書類の提出と支払手続きをしてください。

## グローバルクラスによくいただく質問への回答

### クラスの内容について

- 数学と理科を、日本語で学習するメインストリームクラスと比較して、日本語での理解が遅れはしないか気になっています。
  - 日本語で授業をしているメインストリームクラスと、指導する内容は同じです。また、日本語での学習については、週に1回程度の日本語での演習授業に加えて、予習や課題などの家庭での学習を並行して進めてもらいます。授業中は、日本人教員が常に学習のサポートをし、理解が深まるようにします。もちろん、前提として生徒自身に明確な自覚と努力をする気持ちをもって入級していただきます。
  
- イマージョン数学と理科で使用するテキストや指導方法はようになりますか。
  - 数学は啓林館の英訳版教科書を主に使用します。理科は、本校独自に作成した日本語の教科書に沿った英語のワークシートを使用します。指導方法は、他のクラスと大きく変わりませんが、より自ら学ぶ姿勢を身に付ける指導を行っています。また、生徒の習熟度に応じて、ローカル校や世界標準で使われている教材等を取り入れることもあります。  
英語・日本語の授業それぞれでテストや課題提出があるので、忙しくなります。
  
- メインストリームクラスと同じ男女比率ですか。
  - 男女別の合格枠を設けることは考えておりません。男女比率については、志願者によります。
  
- 国際教養ゼミがあった時の下校バスはようになりますか。
  - 国際教養ゼミを実施する金曜日の放課後については、自力下校をしていただくことになります。さらに、校外での活動も取り入れますので、その都度案内をいたしますが、自力下校へのご理解とご協力をお願いいたします。
  
- メインストリームクラスの生徒との交流はありますか。
  - 部活動や委員会活動、登下校や体育大会の縦割り活動で交流があります。英語の授業も習熟度別で行っているため、他クラスの生徒と交わる事もあります。
  
- 選択授業を受けることはできますか。
  - 1, 2年生はそれぞれ理科、数学の英語の授業となるため受けることができません。3年生では、メインストリームクラス同様選ぶことができます。
  
- 病欠などで授業を欠席した際は、授業のフォローなどはありますか。
  - グローバルクラスに関わらずメインストリームクラスにおいても、基本的には、自分で教員に聞きに行き、解決することが前提です。グローバルクラスのイマージョン数学と理科は、チームティーチングなので、日本語、英語、どちらの教員にでも聞くことが可能です。

## 出願について

- 出願に必要な成績表のコピーに出欠が記載されていません。
  - 出願時に個別でお問い合わせいただき、出願書類に補足資料を添付していただきます。
  
- 万が一、不合格になった場合に、グローバルクラスへの編入試験を再受験することはできますか。
  - 前回の出願日より、半年以上経過した後、出願をしてください。

## 入級審査について

- 算数（数学）、理科の成績と英語力どちらを重視されていますか。
  - どちらを重視するという考えはありません。入級審査では、出願書類、学科試験、面接試験の結果などを総合的に判断します。
  
- 数学、理科の出題範囲は決まっていますか。
  - 編入する学年の学習内容に準じた内容になります。
  
- 算数（数学）、理科の筆記試験の合格レベルはどの程度ですか。
  - 各教科で教科書の内容を中心としつつ、そこから少し難易度を上げた問題も一部出題します。
  - それぞれの試験に対して、基準となる合格点を設定していますので、合格点に達すれば合格となります。